


適時開示に係る宣誓書

平成 22 年 4 月 1 日

株式会社東京証券取引所
代表取締役社長 齊藤 惇 殿

本店所在地	東京都千代田区大手町二丁目6番3号
会社名	JXホールディングス株式会社
(コード番号)	5020 東証第1部
代表者の 役職	代表取締役社長
氏名(署名)	



JXホールディングス株式会社は、投資者への適時適切な会社情報の開示が健全な金融商品市場の根幹をなすものであることを十分に認識するとともに、常に投資者の視点に立った迅速、正確かつ公平な会社情報の開示を適切に行えるよう添付書類に記載した社内体制の充実に努めるなど、投資者への会社情報の適時適切な提供について真摯な姿勢で臨むことを、ここに宣誓します。

適時開示体制概要書
(適時開示に係る宣誓書添付書類)

平成 22 年 4 月 1 日

会社名 J Xホールディングス株式会社
(コード番号 5020 東証第 1 部)

当社の会社情報の適時開示に係る社内体制の状況は、下記のとおりです。

記

決定事実に関する情報

決定事実に関する情報は、社内規則に基づき、取締役会にて承認された後、情報取扱責任者（財務 I R 部長）が開示を行う。

発生事実に関する情報

発生事実に関する情報は、社内各部門・グループ会社より、ただちに当社担当役員に報告され、開示すべき情報については、取締役会または代表取締役に報告のうえ、情報取扱責任者（財務 I R 部長）が開示を行う。

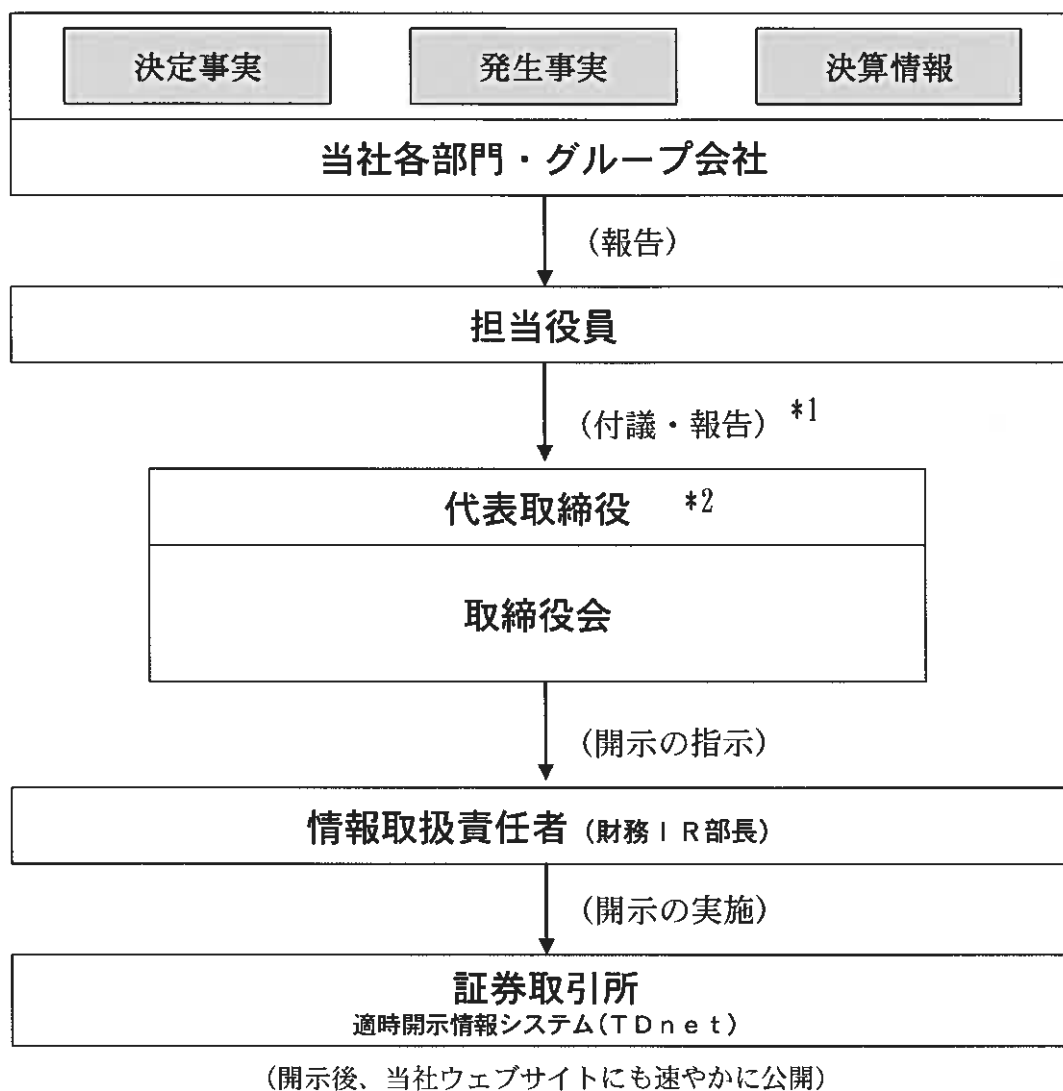
決算に関する情報

決算に関する情報は、経理部が資料を作成し、取締役会にて承認された後、情報取扱責任者（財務 I R 部長）が開示を行う。

適時開示体制に関する体制図は別紙のとおり。

以 上

適時開示体制に関する体制図



*1 適時開示の要否は、担当役員、総務部長、法務部長、経理部長、情報取扱責任者（財務IR部長）および関係部室長の協議により、判定する。

*2 緊急を要する発生事実に関する情報は、代表取締役の判断により、取締役会への報告を経ずに開示することができる。